鎌倉の温古堂
創業弘化四年
仏壇・仏具・御宮
神具・香・香炉
フーフでナムナム
☎〇四六七(22)七六七六

11月1日号
2025年(令和7年)
第560号
毎月1日発行
(一部税込み220円)
http://kamakura-asahi.com

鎌倉朝日

朝日新聞の姉妹紙
©発行所 鎌倉朝日新聞社☎ 0467-24-8553 FAX 23-1205
〒248-0007 鎌倉市大町2丁目8番13号2-202

お宮参り・七五三の会食は
鎌倉 峰木
八幡宮前・小町通り・十二所神社前
本店 電話 0467-22-4431

多目的ひろばを住民主体で建設・運営

鎌倉・城廻自治会

城廻多目的ひろばの前で自治会員たち

鎌倉市城廻の城廻自治会（360世帯）が、市から借り受けている土地を多目的広場として2年がかりで整備し、地域住民の憩いの場にした「城廻多目的ひろば」を10月8日、松尾崇鎌倉市長が視察した。

住宅地の外れにある1105・17㎡の土地で、長い間イベントなど行うことなく未使用だったが、2年前自治会長になった高野俊夫さん（75）が、自治会員らと活用方法を議論。

自然農法の畑づくりをする「体験ひろば」、ワンちゃんとふれあう「ふれあいひろば」、富士山を眺めながらバーベキューなどができる「交流ひろば」の3種類のひろばの建設・運営を決め、市の指導を受けながら、昨年9月ごろから重機をいれて、地盤改良などの作業を進めた。

入り口は暗証番号式南京錠で施錠し、開錠を提示する旗を設置した。農地の堆肥には伐採した草木も使用、ひろばを区分する柵や入口の扉、テーブルやベンチには、住宅地内の家屋取り壊しの際の廃材を利用している。

ひろばの担当者から説明を受けた市長は「見違えるようになっていてびっくりした」といい、「行政に申し立てをするばかりでなく、住民の力で作り上げたひろばは希望の光になる。鎌倉のモデル地域としてこれからもがんばってほしい」と激励した。

高野会長は「ちょうど富士山がきれいに見える日に市長に来ていただいてよかった。このひろばが当会の魅力のひとつとなって、今後住民の皆さんの一層の協力が得られたらうれしい」と話していた。

鎌倉で「詩をフェス」

詩人やアーティストらと交流

台峯で語る千田さん

やなぎさんと飯沢さんの対談で話す川上さん＝川上邸で

「KAMAKURA POETRY FESTIVAL詩を」（通称"詩をフェス"）と題して「詩」を中心とした文化の祭典が10月の1カ月にわたり、鎌倉・北鎌倉・大船の書店、カフェ、ギャラリーなどで開かれ、詩の古書市、展示、トークイベント、朗読会、ライブなど「詩」にかかわる様々な催しが行われた。

鎌倉でカフェを営む千田哲也さんが実行委員会をつくり開催。各イベントとも好評で、申込が定員を上回るイベントも。

18日の「北鎌倉台峯での一日～いのちのことばをきく」では、30人ほどの参加者が台峯に足を運び、幼い時から台峯に親しみ、保全活動を続けてきた川上克己さん（88）や美術家の景山健さんから話を聞き、台峯緑地を散策した。

台の川上邸では、美術家・やなぎみわさんと詩人で写真評論家の飯沢耕太郎さんが対談。やなぎさんが台湾で製造した舞台トレーラで野外巡礼劇を各地で巡業していることなどを紹介し、飯沢さんが詩の朗読をした。参加者たちは熱心に耳を傾けていた。（芸楽塾と東京自由大学が主催）

鎌倉市雪ノ下の古民家で4日間開かれた「谷川俊太郎写真展」では、築90年ほどの古民家の薄暗い空間の数カ所に谷川さんが撮影した写真が飾られた。谷川さんのまなざしと記憶を思い思いに感じてもらおうという意向。訪れた人たちはしばし畳に座り詩集や写真集を手にとったり、庭を眺めたり、主宰者が静かに語る話に耳を傾けたりしていた。詩人や写真集の編集者のトークイベントも開かれた。

主催の千田さんは「来年以降も続けていきたい」と話していた。

虚子の句碑 大仏殿に

立子と並んで親子句碑

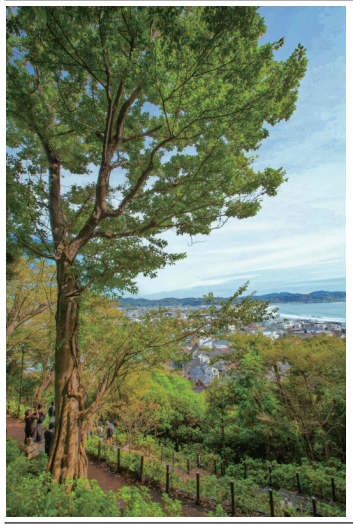
鎌倉ゆかりの俳人・高浜虚子の句碑が、鎌倉市長谷の鎌倉大仏殿高徳院の立子（虚子の娘）の句碑の隣に建立された。

昨年の虚子生誕150年を記念して建てられたもので、10月8日除幕式が虚子の孫、ひ孫である俳人の星野椿さん（95）、星野高士さん（73）が主宰する俳誌「玉藻」の主催で行われた。

句碑は高さ160㎝、幅85㎝。「咲き満ちてこぼるゝ花も無かりけり」と刻まれている。

鎌倉朝日の俳壇選者でもある高士さんは「椿の念願の句碑ができた。親子句碑になり、多くの方に見てもらえたら大変うれしい」と話している。

句碑の前で星野椿さん（左）と高士さん（玉藻提供）



鎌倉木樹（きぎ）めぐり ⑲

長谷寺のエノキ

文 小林千穂／写真 古川三紀雄

鎌倉・長谷寺の高台から坂ノ下海岸周辺の街並み、彼方三浦半島まで広がる風景を臨むエノキ。

輪蔵の裏山に上る眺望散策路（OCEANVIEW PATH（パス））の中に生える一際大きな樹だ。高さ10m、幹回り260㎝ほど、ノウゼンカズラが巻き付いている。

エノキはアサ科（旧ニレ科）の落葉大高木。こんもりと茂り、かつては一里塚の目標樹として植えられた。漢字で「榎」。

樹形や葉がケヤキやムクノキと似ているが、エノキの葉はギザギザが上半分にだけあり、3本の葉脈が根元から目立つことが特徴。葉はオオムラサキの幼虫の食草にもなる。

樹皮にはゾウの皮膚のようなしわが入り、秋には葉が鮮やかな黄色に色づき、橙褐色で丸い実をつける。

秋、キノコの季節。エノキダケの名前の由来はエノキの根元によく発生するキノコであることから。

鎌倉の年中行事

11月

▼**宝物風入** 1～3日円覚寺、建長寺。虫干しを兼ねて寺宝を公開。▼**国宝舎利殿特別公開** 1～3日円覚寺。▼**湘南キャンドル** 3日まで17～21時、江ノ島サムエル・コッキング苑。▼**丸山稲荷社火焚祭** 8日14時、鶴岡八幡宮境内。五穀豊穣、無病息災祈願。鎌倉神楽奉納。▼**写真供養感謝祭** 8日11～14時、浄智寺。▼**七五三祈請祭** 15日。女子7歳「帯解き」、男子5歳「袴着」、男女3歳「髪置き」息災と幸福祈願。▼**紅葉ライトアップ** 22日～12月7日長谷寺。▼**湘南の宝石** 22日～2月28日江ノ島サムエル・コッキング苑など。▼**新嘗祭** 23日10時、鶴岡八幡宮。収穫の感謝と国の弥栄を祈念。▼**時頼忌俳句大会** 23日11時、建長寺。▼**一ツ火法要** 27日17時、遊行寺。事前予約制。灯火を燈し仏法難り念仏祈念。

プロムナード

鎌倉市内で唯一現存する木造学校施設、国登録有形文化財の御成小学校旧講堂で、改修工事がはじまります▼関東大震災で被災し廃止となった御用邸跡に、1933年、鎌倉郡御成尋常高等小学校として開校▼旧講堂では1937年に来日したヘレン・ケラーが講演したことでも知られており、長く体育館として使われており、私自身も体育の授業を受けた記憶が残っています▼体育館としての役目を終えた木の空間は、少しの休憩期間を経て新しい空間へと生まれ変わろうとしています▼この文化財が、工事ののち、地域の記憶をたずさえ、ふたたび子どもたちの足音を受け止めてくれると思うと楽しみであると同時に厳粛な気持ちでもあります。（N）

鎌倉石屋
極花 はんぺん
井上蒲鉾店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

好評販売中
湘南しらすチップ

大森商店
KAMAKURA ZAIMOKUZA
since 1951
☎0467-22-2626
https://www.e-omori.com/

NHK「あさイチ」など
メディアで紹介
後継ぎ・墓じまいの
心配がいらない
樹木葬
安国論寺
かまくら樹陵
松葉ヶ谷の杜
鎌倉市大町4-4-18
［樹木葬HP］
地域でつながる笑顔の食卓
おてら食堂
毎月第1日曜日 12:30～
子ども（中学生以下）無料
予約制 0467-40-4434
通話無料 0120-37-7676（みんな ナムナム）
販売代行：株式会社アンカレッジ 受付時間/9:00～17:00

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話（0467）25-2100（代表）

松山バレエ団
くるみ割り人形
鎌倉芸術館版
構成・台本・演出・振付 清水哲太郎
作曲 P.I.チャイコフスキー
演奏 オリジナル録音
出演：森下洋子 大谷真郷 松山バレエ団
12.13（土）14:30開演
鎌倉芸術館 大ホール
詳しくは松山バレエ団ホームページへ
※3歳から入場可。
※子供券：3歳～小学6年生まで。入場券が必要です。

チケット全席指定	S	S(子供)※	A	A(子供)※	B
	¥10,000	¥6,000	¥7,000	¥4,000	¥3,000